

平成22年度学校保健統計調査結果速報

— 高知県の調査結果の概要 —

【調査結果の概略】

1 発育状態

○身長

・平成22年度の男子の身長（高知県平均値。以下同じ）は、5、6、8、14、15、17歳で前年度の同年齢より増加している。全国平均との比較では、11歳が全国と同じ値である以外は全て全国平均を下回った。

・女子の身長は、5～7、12、14、16、17歳で前年度の同年齢より増加している。全国平均との比較では、12歳が全国平均を上回った以外は、全国平均を下回っている。

○体重

・平成22年度の男子の体重（高知県平均値。以下同じ）は、6、11、13～17歳で前年度の同年齢より増加している。全国平均との比較では、6、7、11～15、17歳で全国平均を上回った。

・女子の体重は、5～7、12、14歳で前年度の同年齢より増加している。全国平均と比較すると、6、11、12、14歳で全国平均を上回った。

○座高

・平成22年度の男子の座高（高知県平均値。以下同じ）は、5、6、8、13～15歳で前年度の同年齢より増加している。全国平均との比較では、男子は6～11歳で、全国平均を下回った。

・女子の座高は、5～7、12、14、16、17歳で前年度の同年齢より増加している。全国平均との比較では7～11、13、15歳で全国平均を下回った。

2 健康状態

○むし歯（う歯）

・平成22年度の「むし歯」の者の割合（処置完了者を含む）は、幼稚園46.4%、小学校69.3%、中学校52.4%、高等学校66.3%で、全ての学校段階で前年度より低下している。全国平均との比較では、全ての学校段階で被患率が全国平均を上回った。

○裸眼視力

・平成22年度の「裸眼視力1.0未満の者」の割合は、小学校28.3%、中学校50.0%、高等学校62.8%で、小学校、高等学校で、前年度より低下している。全国平均との比較では、小学校、中学校で全国平均を下回った。

3 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

○肥満傾向児の出現率は、男子は5、9、12、14、歳で、女子は8～11、15～17歳で、前年度より低下している。全国平均と比較すると、男子は8、14、16歳で、女子は5、7～11、13、15、16歳で、全国平均を下回っている。

○痩身傾向児の出現率は、男子の5～10、13～15、歳で、前年度より低下しており、女子では6、9、12～17歳で前年度より低下している。全国平均と比較すると、男子では5、7～10、13、14、17歳で全国平均を下回っており、女子では、9、10、12、13、16、17歳で全国平均を下回っている。

【調査の概要】

1 調査の目的

この調査は、幼児、児童及び生徒の発育及び健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査事項

幼児、児童及び生徒の発育状態（身長、体重及び座高）と健康状態調査（栄養状態、裸眼視力、う歯の有無等）

3 調査期日

平成22年4月1日から6月30日の間に実施された学校保健安全法による健康診断の結果に基づき調査

4 調査の対象

文部科学大臣が指定した幼稚園、小学校、中学校及び高等学校に在籍する5歳から17歳（4月1日現在の満年齢）のうち、発育状態調査は文部科学省が定めた方式により抽出された幼児、児童及び生徒、健康状態調査は調査実施校の全児童等が対象

5 調査対象数及び抽出率

区 分	調査実施校 (校・園)	発育状態調査		健康状態調査	
		調査対象者(人)	抽出率(%)	調査対象者(人)	抽出率(%)
幼稚園	27	924	59.5	1,063	68.4
小学校	58	5,245	13.4	22,986	58.8
中学校	38	4,069	19.4	13,634	65.1
高等学校	24	1,998	9.4	14,171	66.5
計	147	12,236	14.8	51,854	62.7

※幼稚園は5歳児のみ対象のため、生徒数も5歳児の人数

※発育状態の調査は、調査実施校に在籍する幼児、児童及び生徒のうちから年齢別男女別に抽出された者を対象とし、健康状態の調査は、調査実施校の在学者全員を対象としている。

【高知県の結果の概要】

1 発育状態

(1) 身長

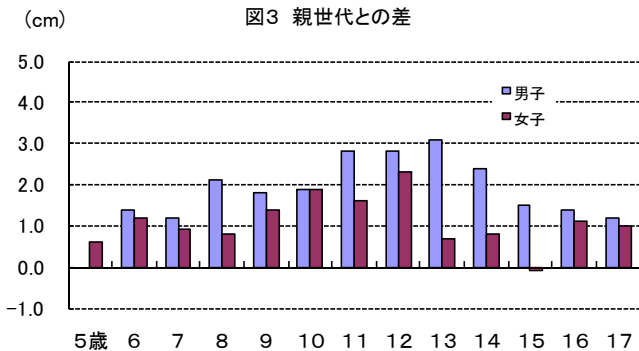
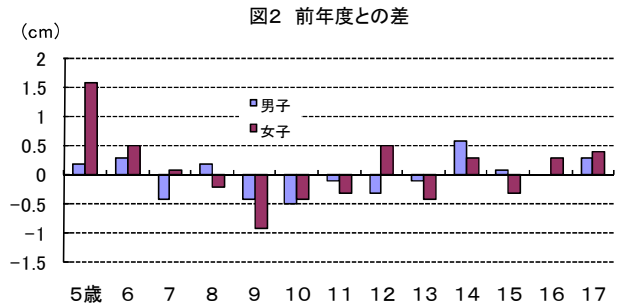
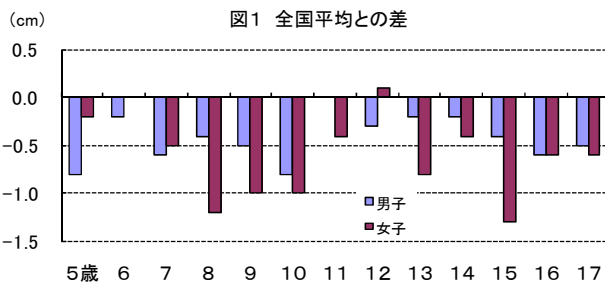
平成22年度の男子の身長（高知県平均値。以下同じ）は、5、6、8、14、15、17歳で前年度の同年齢より増加している。全国平均との比較では、11歳が全国と同じ値である以外は全て全国平均を下回った。

女子の身長は、5～7、12、14、16、17歳で前年度の同年齢より増加している。全国平均との比較では、12歳が全国平均を上回った以外は、全国平均を下回っている。

親世代である30年前の昭和55年度と比較すると、男子5歳、女子15歳を除く全年齢で増加しており、男子は13歳で3.1cm、女子は12歳で2.3cmと最も増加している。

表1 年齢別身長の平均値

区 分		男 子						女 子					
		平成22年度				昭和55年度		平成22年度				昭和55年度	
		高知県		全 国		高知県		高知県		全 国		高知県	
		A	対前年度	B	A-B	C	A-C	A	対前年度	B	A-B	C	A-C
幼稚園	5歳	109.9	0.2	110.7	-0.8	109.9	0.0	109.6	1.6	109.8	-0.2	109.0	0.6
	6歳	116.5	0.3	116.7	-0.2	115.1	1.4	115.8	0.5	115.8	0.0	114.6	1.2
小 学 校	7歳	121.9	-0.4	122.5	-0.6	120.7	1.2	121.2	0.1	121.7	-0.5	120.3	0.9
	8歳	127.8	0.2	128.2	-0.4	125.7	2.1	126.2	-0.2	127.4	-1.2	125.4	0.8
	9歳	133.0	-0.4	133.5	-0.5	131.2	1.8	132.5	-0.9	133.5	-1.0	131.1	1.4
	10歳	138.0	-0.5	138.8	-0.8	136.1	1.9	139.2	-0.4	140.2	-1.0	137.3	1.9
	11歳	145.0	-0.1	145.0	0.0	142.2	2.8	146.4	-0.3	146.8	-0.4	144.8	1.6
中 学 校	12歳	152.1	-0.3	152.4	-0.3	149.3	2.8	152.0	0.5	151.9	0.1	149.7	2.3
	13歳	159.5	-0.1	159.7	-0.2	156.4	3.1	154.2	-0.4	155.0	-0.8	153.5	0.7
	14歳	164.9	0.6	165.1	-0.2	162.5	2.4	156.1	0.3	156.5	-0.4	155.3	0.8
高 等 学 校	15歳	167.8	0.1	168.2	-0.4	166.3	1.5	155.8	-0.3	157.1	-1.3	155.9	-0.1
	16歳	169.3	0.0	169.9	-0.6	167.9	1.4	157.1	0.3	157.7	-0.6	156.0	1.1
	17歳	170.2	0.3	170.7	-0.5	169.0	1.2	157.4	0.4	158.0	-0.6	156.4	1.0



(2) 体重

平成22年度の男子の体重（高知県平均値。以下同じ）は、6、11、13～17歳で前年度の同年齢より増加している。全国平均との比較では、6、7、11～15、17歳で全国平均を上回った。

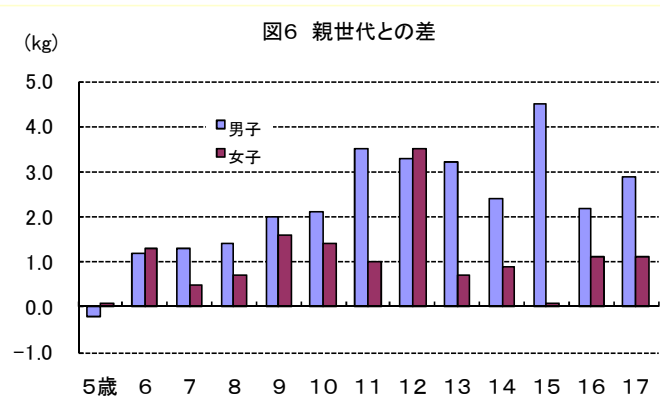
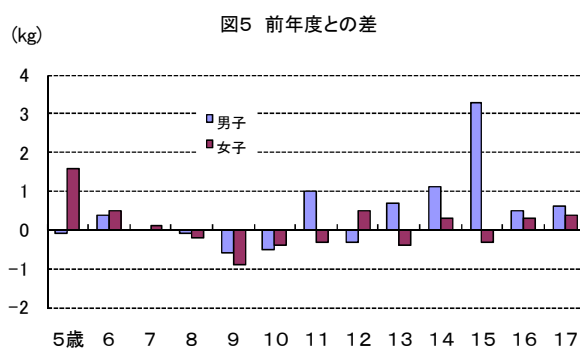
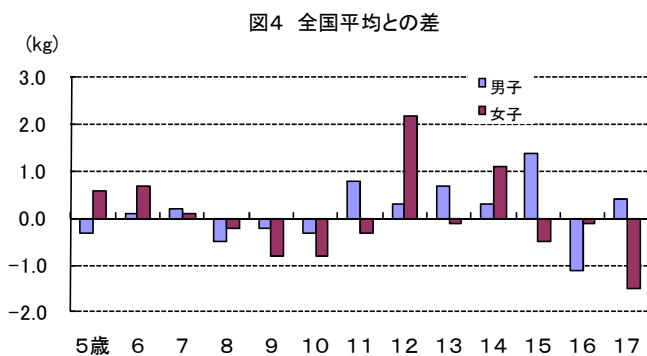
女子の体重は、5～7、12、14歳で前年度の同年齢より増加している。全国平均と比較すると、6、11、12、14歳で全国平均を上回った。

親世代である30年前の昭和55年度と比較すると、男子の5歳を除く全年齢で増加しており、男子は11歳で3.5kg、女子は12歳で3.5kgと最も増加している。

5歳男子は、全国平均、前年度、及び親世代と全ての比較項目で下回っている。

表2 年齢別体重の平均値

区分		男子						女子					
		平成22年度				昭和55年度		平成22年度				昭和55年度	
		高知県		全国		高知県		高知県		全国		高知県	
		A	対前年度	B	A-B	C	A-C	A	対前年度	B	A-B	C	A-C
幼稚園	5歳	18.7	-0.1	19.0	-0.3	18.9	-0.2	18.5	0.6	18.6	-0.1	18.4	0.1
小学校	6歳	21.5	0.4	21.4	0.1	20.3	1.2	21.4	0.7	21.0	0.4	20.1	1.3
	7歳	24.2	0	24.0	0.2	22.9	1.3	23.1	0.1	23.5	-0.4	22.6	0.5
	8歳	26.7	-0.1	27.2	-0.5	25.3	1.4	25.7	-0.2	26.5	-0.8	25.0	0.7
	9歳	30.3	-0.6	30.5	-0.2	28.3	2.0	29.6	-0.8	30.0	-0.4	28.0	1.6
	10歳	33.8	-0.5	34.1	-0.3	31.7	2.1	33.3	-0.8	34.1	-0.8	31.9	1.4
中学校	11歳	39.2	1	38.4	0.8	35.7	3.5	39.1	-0.3	39.0	0.1	38.1	1.0
	12歳	44.4	-0.3	44.1	0.3	41.1	3.3	45.5	2.2	43.8	1.7	42.0	3.5
	13歳	49.9	0.7	49.2	0.7	46.7	3.2	47.2	-0.1	47.3	-0.1	46.5	0.7
高等学校	14歳	54.7	1.1	54.4	0.3	52.3	2.4	50.5	1.1	50.0	0.5	49.6	0.9
	15歳	60.9	3.3	59.5	1.4	56.4	4.5	51.0	-0.5	51.6	-0.6	50.9	0.1
	16歳	60.4	0.5	61.5	-1.1	58.2	2.2	52.5	-0.1	52.7	-0.2	51.4	1.1
	17歳	63.5	0.6	63.1	0.4	60.6	2.9	52.8	-1.5	52.9	-0.1	51.7	1.1



(3) 座高

平成22年度の男子の座高（高知県平均値。以下同じ）は、5、6、8、13～15歳で前年度の同年齢より増加している。全国平均との比較では、男子は6～11歳で、全国平均を下回った。

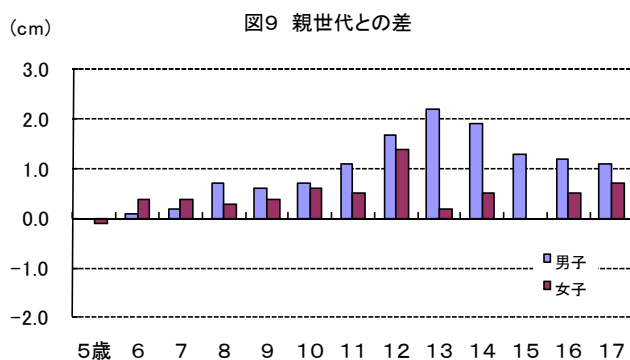
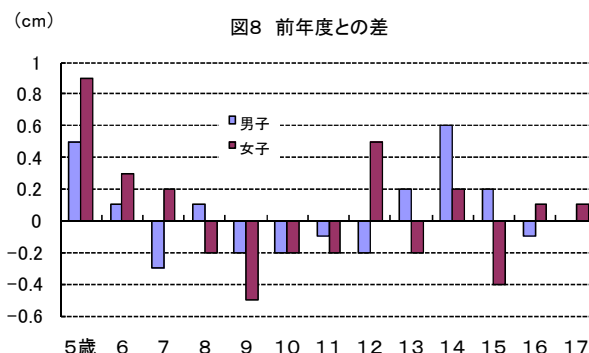
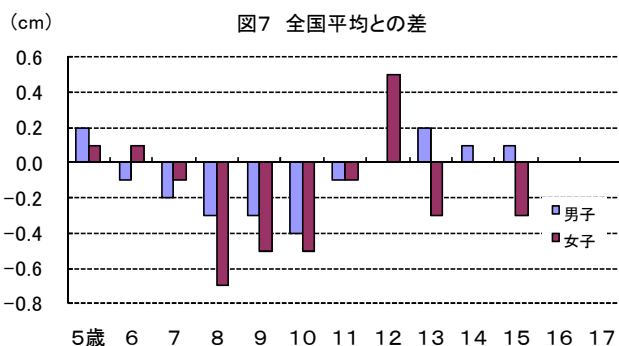
女子の座高は、5～7、12、14、16、17歳で前年度の同年齢より増加している。全国平均との比較では7～11、13、15歳で全国平均を下回った。

親世代である30年前の昭和55年度と比較すると、男子5歳を除く全年齢で増加しており、男子は13歳で2.2cm、女子は12歳で1.4cmと最も増加している。

表3 年齢別座高の平均値

(cm)

区分		男子						女子					
		平成22年度				昭和55年度		平成22年度				昭和55年度	
		高知県		全国		高知県		高知県		全国		高知県	
		A	対前年度	B	A-B	C	A-C	A	対前年度	B	A-B	C	A-C
幼稚園	5歳	62.1	0.5	61.9	0.2	62.1	0.0	61.6	0.9	61.5	0.1	61.7	-0.1
	6歳	64.8	0.1	64.9	-0.1	64.7	0.1	64.6	0.3	64.5	0.1	64.2	0.4
小学校	7歳	67.4	-0.3	67.6	-0.2	67.2	0.2	67.2	0.2	67.3	-0.1	66.8	0.4
	8歳	70.0	0.1	70.3	-0.3	69.3	0.7	69.3	-0.2	70.0	-0.7	69.0	0.3
	9歳	72.4	-0.2	72.7	-0.3	71.8	0.6	72.2	-0.5	72.7	-0.5	71.8	0.4
	10歳	74.5	-0.2	74.9	-0.4	73.8	0.7	75.4	-0.2	75.9	-0.5	74.8	0.6
	11歳	77.5	-0.1	77.6	-0.1	76.4	1.1	79.1	-0.2	79.2	-0.1	78.6	0.5
中学校	12歳	81.3	-0.2	81.3	0.0	79.6	1.7	82.6	0.5	82.1	0.5	81.2	1.4
	13歳	85.2	0.2	85.0	0.2	83.0	2.2	83.5	-0.2	83.8	-0.3	83.3	0.2
	14歳	88.2	0.6	88.1	0.1	86.3	1.9	84.8	0.2	84.8	0.0	84.3	0.5
高等学校	15歳	90.4	0.2	90.3	0.1	89.1	1.3	85.0	-0.4	85.3	-0.3	85.0	0.0
	16歳	91.3	-0.1	91.3	0.0	90.1	1.2	85.6	0.1	85.6	0.0	85.1	0.5
	17歳	91.9	0.0	91.9	0.0	90.8	1.1	85.8	0.1	85.8	0.0	85.1	0.7



2 健康状態

(1) 主な疾病・異常被患率等

定期健康診断における各疾病・異常の被患率は、いずれの年齢及び学校段階においても「むし歯（う歯）」（処置完了者を含む。）の被患率が最も高く、次いで「裸眼視力 1.0 未満の者」となっている。

表4 主な疾病・異常の被患率

区 分	裸眼視力		眼の疾病・異常	耳 鼻 咽 頭			歯 ・ 口 腔			アトピー性皮膚炎	心電図異常	蛋白検出の者	ぜん息
	1.0未満の者	0.3未満の者		耳疾患者	鼻疾・副鼻腔患者	口腔・咽頭・喉頭異常	むし歯(う歯)						
							計	処置完了者	未処置のある者				
幼稚園 5 歳	X	X	0.3	3.1	3.6	2.4	46.4	15.5	30.9	3.1	…	0.2	1.5
小 計	28.3	8.2	0.6	4.4	10.0	3.1	69.3	28.5	40.8	2.8	4.1	0.6	3.4
学 校 { 6 歳	15.5	0.6	2.4	9.2	13.3	5.0	63.9	20.3	43.6	2.5	4.1	0.9	3.3
{ 7 歳	19.3	2.7	0.6	4.2	X	1.8	72.9	25.3	47.6	3.1	…	0.3	3.9
{ 8 歳	23.1	6.1	0.3	5.3	9.7	2.6	75.9	30.4	45.5	2.9	…	0.3	3.1
{ 9 歳	33.5	10.0	0.2	3.2	9.8	3.3	73.8	31.8	42.0	3.4	…	0.3	3.8
校 { 10 歳	34.8	12.8	0.2	3.7	8.5	3.7	70.2	31.7	38.5	2.3	…	0.3	3.2
{ 11 歳	41.9	16.0	0.2	1.2	8.4	2.1	58.8	30.9	27.9	2.6	…	1.6	3.3
中 学 校 { 計	50.9	22.8	0.4	1.7	6.1	2.2	52.4	29.1	23.3	2.4	6.5	1.6	1.6
{ 12 歳	44.2	21.8	0.4	3.0	8.7	2.1	47.7	25.1	22.7	2.5	6.5	1.6	1.5
{ 13 歳	53.3	19.6	0.2	1.1	4.9	2.7	52.8	30.3	22.5	2.4	…	1.9	1.7
{ 14 歳	55.0	27.0	0.5	1.0	4.6	1.8	56.4	31.8	24.6	2.3	…	1.3	1.5
高 等 学 校 { 計	62.8	41.0	0.5	0.1	3.1	1.1	66.3	38.8	27.5	2.0	8.5	1.5	0.9
{ 15 歳	63.2	39.3	0.5	0.1	3.7	1.4	60.7	35.2	25.5	2.3	8.5	1.9	1.0
{ 16 歳	58.8	37.5	0.4	0.1	2.8	1.0	67.7	40.7	27.0	1.6	…	1.5	1.1
校 { 17 歳	66.6	46.3	0.5	0.2	2.9	0.8	70.7	40.6	30.1	2.2	…	1.2	0.7

(注) 1「…」については、調査対象とならなかった場合である。

2「X」は、疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満または回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。

表5 学校種別疾病・異常の被患率順位

順位	幼稚園		小学校		中学校		高等学校	
	区 分	%	区 分	%	区 分	%	区 分	%
1	むし歯(う歯)	46.4	むし歯(う歯)	69.3	むし歯(う歯)	52.4	むし歯(う歯)	66.3
2	歯列・咬合	6.2	裸眼視力1.0未満	28.3	裸眼視力1.0未満	50.9	裸眼視力1.0未満	62.8
3	鼻・副鼻腔疾患	3.6	鼻・副鼻腔疾患	10.0	歯垢の状態	6.7	心電図異常	8.5
4	アトピー性皮膚炎	3.1	その他の疾病・異常(歯・口腔)	7.5	歯肉の状態	6.6	歯列・咬合	5.5
5	耳疾患	3.1	耳疾患	4.4	心電図異常	6.5	歯肉の状態	4.8
6	歯垢の状態	2.7	心電図異常	4.1	その他の疾病・異常(歯・口腔)	5.7	歯垢の状態	3.5
7	口腔咽喉頭疾患・異常	2.4	歯垢の状態	4.0	鼻・副鼻腔疾患	6.1	鼻・副鼻腔疾患	3.1
8	ぜん息	1.5	歯列・咬合	3.5	歯列・咬合	4.2	アトピー性皮膚炎	2.0
9	その他の皮膚疾患	0.7	ぜん息	3.4	アトピー性皮膚炎	2.4	栄養状態	1.6
10	その他の疾病・異常(歯・口腔)	0.6	口腔咽喉頭疾患・異常	3.1	口腔咽喉頭疾患・異常	2.2	蛋白検出の者	1.5

(注) 幼稚園の「裸眼視力1.0未満の者」は、視力検査が行われていない等サンプル数が少ないため公表されていない。

(2) 主な疾病・異常被患率の全国平均との比較

「むし歯（う歯）」の被患率は、全学校段階で全国平均を上回っており、うち小学校が最も差が大きくなっている。

「裸眼視力 1.0 未満の者」は、高等学校で全国平均を上回っている。

「鼻・副鼻腔疾患」は、幼稚園で全国平均を上回っている以外は、全国平均を下回っている。

「アトピー性皮膚炎」は、すべての学校段階で、全国平均を下回っている。

表6 主な疾病・異常の被患率(全国比較)

区 分	裸眼視力		眼の疾病・異常	耳 鼻 咽 頭			歯 ・ 口 腔			アトピー性皮膚炎	心電図異常	蛋白検出の者	ぜん息
	1.0未満の者	0.3未満の者		耳疾患	鼻疾・副鼻腔患	口疾患・咽・喉頭異常	むし歯(う歯)						
							計	処完了者	未処置者				
幼稚園 国	19.83	0.79	2.22	3.35	3.47	1.87	46.11	18.40	27.71	3.32	…	1.01	2.75
幼稚園 県	X	X	0.3	3.1	3.6	2.4	46.4	15.5	30.9	3.1	…	0.2	1.5
対全国差	X	X	-1.9	-0.3	0.1	0.5	0.3	-2.9	3.2	-0.2	…	-0.8	-1.3
小学校 国	29.91	7.55	4.83	5.43	11.67	1.52	59.63	29.20	30.44	3.38	2.48	0.75	4.19
小学校 県	28.3	8.2	0.6	4.4	10.0	3.1	69.3	28.5	40.8	2.8	4.1	0.6	3.4
対全国差	-1.6	0.6	-4.2	-1.0	-1.7	1.6	9.7	-0.7	10.4	-0.6	1.6	-0.2	-0.8
中学校 国	52.73	22.25	4.65	3.56	10.67	0.82	50.60	28.02	22.58	2.56	3.36	2.62	3.02
中学校 県	50.9	22.8	0.4	1.7	6.1	2.2	52.4	29.1	23.3	2.4	6.5	1.6	1.6
対全国差	-1.8	0.6	-4.3	-1.9	-4.6	1.4	1.8	1.1	0.7	-0.2	3.1	-1.0	-1.4
高等学校 国	55.64	25.90	3.44	1.62	8.50	0.58	59.95	34.21	25.74	2.23	3.16	2.84	2.08
高等学校 県	62.8	41.0	0.5	0.1	3.1	1.1	66.3	38.8	27.5	2.0	8.5	1.5	0.9
対全国差	7.2	15.1	-2.9	-1.5	-5.4	0.5	6.3	4.6	1.8	-0.2	5.3	-1.3	-1.2

(注) 1「…」については、調査対象とならなかった場合である。

2「X」は、疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満または回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。

図10 むし歯(う歯)

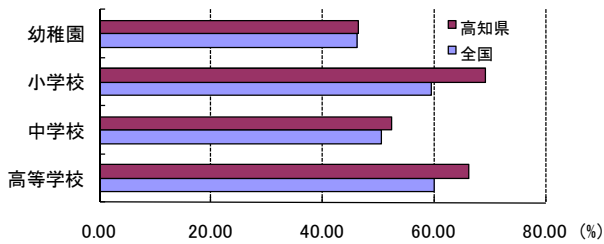


図11 裸眼視力1.0未満の者

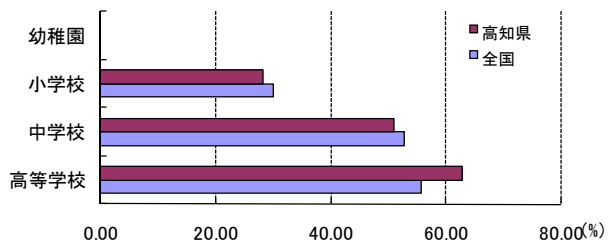


図12 鼻・副鼻腔疾患

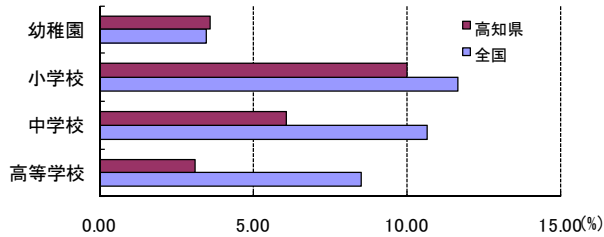
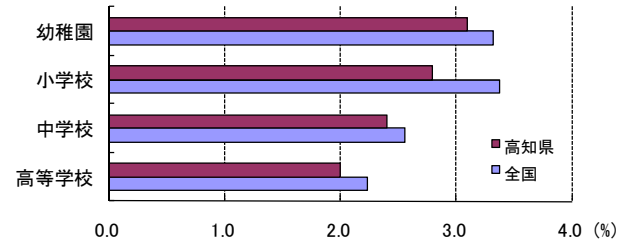


図13 アトピー性皮膚炎



(3) 主な疾病・異常被患率の前年度との比較

「むし歯（う歯）」の被患率は、すべての学校段階で前年度を下回っている。

「裸眼視力 1.0 未満の者」は、中学校で前年度を上回っており、小学校と高等学校で前年度を下回っている。

「鼻・副鼻腔疾患」は、全ての学校段階で前年度を上回っている。

「アトピー性皮膚炎」は、幼稚園と中学校で前年度を上回っており、小学校と高等学校が前年度を下回っている。

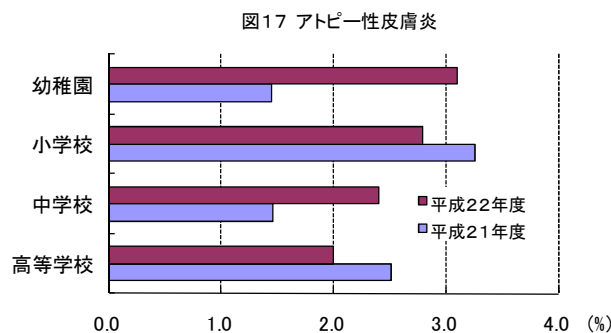
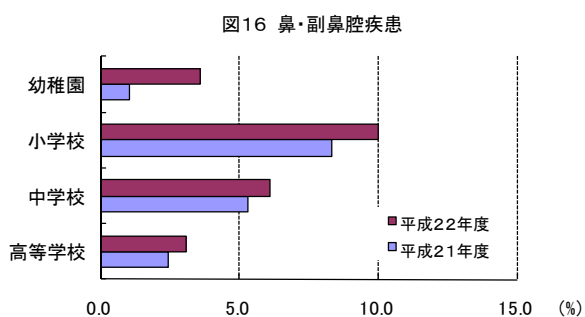
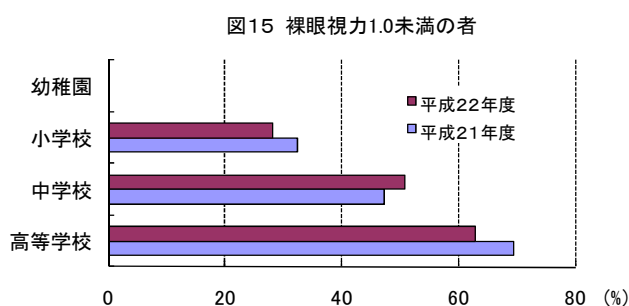
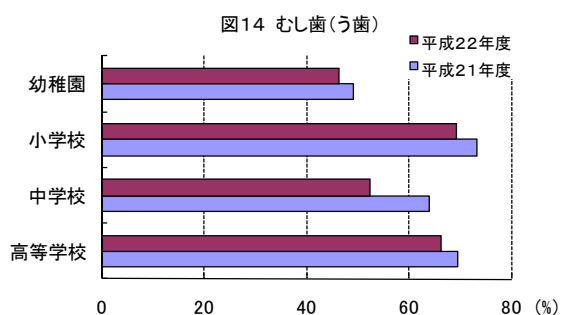
表7 主な疾病・異常の被患率(前年度比較)

(%)

区分	裸眼視力		眼の 疾病・ 異常	耳 鼻 咽 頭			歯 ・ 口 腔			ア ト ピー 性 皮 膚 炎	心 電 図 異 常	蛋 白 検 出 の 者	ぜ ん 息	
	1.0 未 満 の 者	0.3 未 満 の 者		耳 疾 患	鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	口 疾 患 ・ 咽 頭 異 常	むし歯(う歯)							
							計	処 了 者 置	未 処 置 の 者					
幼稚園	21	X	X	0.2	0.6	1.1	3.3	49.2	19.0	30.3	1.4	…	0.4	1.1
	22	X	X	0.3	3.1	3.6	2.4	46.4	15.5	30.9	3.1	…	0.2	1.5
対前年差		X	X	0.1	2.5	2.5	-0.9	-2.8	-3.5	0.6	1.7	…	-0.2	0.4
小学校	21	32.4	8.4	0.6	4.6	8.3	3.6	73.3	28.8	44.5	3.3	3.8	0.6	2.9
	22	28.3	8.2	0.6	4.4	10.0	3.1	69.3	28.5	40.8	2.8	4.1	0.6	3.4
対前年差		-4.1	-0.2	0.0	-0.2	1.7	-0.5	-4.0	-0.3	-3.7	-0.5	0.3	0.0	0.5
中学校	21	47.3	21.5	0.6	1.6	5.3	2.1	64.0	32.1	31.9	1.5	4.9	1.4	0.9
	22	50.9	22.8	0.4	1.7	6.1	2.2	52.4	29.1	23.3	2.4	6.5	1.6	1.6
対前年差		3.6	1.3	-0.2	0.1	0.8	0.1	-11.6	-3.0	-8.6	0.9	1.6	0.2	0.7
高等学校	21	69.6	44.5	0.5	0.1	2.5	0.7	69.7	40.6	29.1	2.5	4.9	0.9	1.0
	22	62.8	41.0	0.5	0.1	3.1	1.1	66.3	38.8	27.5	2.0	8.5	1.5	0.9
対前年差		-6.8	-3.5	0.0	0.0	0.6	0.4	-3.4	-1.8	-1.6	-0.5	3.6	0.6	-0.1

(注) 1「…」については、調査対象とならなかった場合である。

2「X」は、疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満または回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。



3 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

(1) 肥満傾向児の出現率

肥満傾向児の出現率は、男子では5、9、12、14、歳で、女子は8～11、15～17歳で、前年度より低下している。全国平均と比較すると、男子は8、14、16歳で、女子は5、7～11、13、15、16歳で、全国平均を下回っている。

表8 肥満傾向児の出現率

区分		計				男子				女子			
		高知県		全国		高知県		全国		高知県		全国	
		A	対前年度	B	A-B	A	対前年度	B	A-B	A	対前年度	B	A-B
幼稚園	5歳	2.83	0.48	2.81	0.02	3.17	-0.23	2.80	0.37	2.48	1.16	2.83	-0.35
小学校	6歳	7.36	2.82	4.34	3.02	6.06	1.58	4.46	1.60	8.72	4.13	4.23	4.49
	7歳	6.58	1.20	5.38	1.20	8.66	1.70	5.62	3.04	4.40	0.72	5.13	-0.73
	8歳	5.62	-0.55	7.05	-1.43	5.26	0.02	7.20	-1.94	5.99	-1.18	6.90	-0.91
	9歳	8.25	-1.36	8.30	-0.05	9.50	-0.95	9.06	0.44	6.92	-1.79	7.51	-0.59
	10歳	9.29	-0.84	9.28	0.01	11.66	0.66	10.37	1.29	6.74	-2.51	8.13	-1.39
	11歳	11.70	2.60	9.98	1.72	14.70	6.88	11.09	3.61	8.69	-1.73	8.83	-0.14
中学校	12歳	12.75	2.23	9.98	2.77	12.13	-1.23	10.99	1.14	13.39	5.89	8.92	4.47
	13歳	9.99	1.31	8.70	1.29	12.07	2.09	9.41	2.66	7.78	0.59	7.96	-0.18
	14歳	9.68	1.29	8.65	1.03	8.54	-1.33	9.37	-0.83	10.97	4.15	7.89	3.08
高等学校	15歳	12.31	1.28	10.52	1.79	17.01	7.21	12.40	4.61	7.28	-5.00	8.59	-1.31
	16歳	8.54	-0.07	9.71	-1.17	10.06	2.32	11.57	-1.51	7.02	-2.47	7.81	-0.79
	17歳	10.24	-1.36	9.74	0.50	11.73	1.83	11.30	0.43	8.74	-4.62	8.14	0.60

(注) 肥満傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者である。

肥満度 = (実測体重 - 身長別標準体重) / 身長別標準体重 × 100 (%)

図18 前年度との差

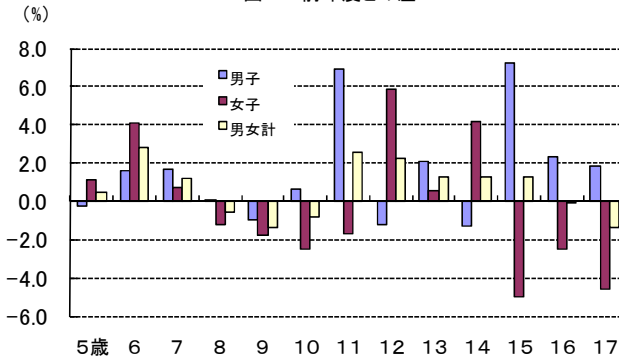
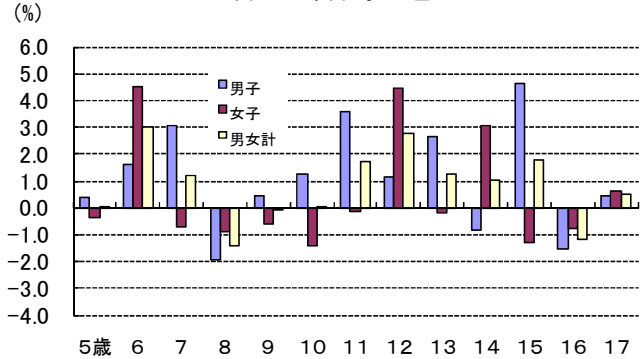


図19 全国平均との差



(2) 痩身傾向児の出現率

痩身傾向児の出現率は、男子の5～10、13～15歳で、前年度より低下しており、女子では6、9、12～17歳で前年度より低下している。全国平均と比較すると、男子では5、7～10、13、14、17歳で全国平均を下回っており、女子では、9、10、12、13、16、17歳で全国平均を下回っている。

表9 痩身傾向児の出現率

(%)

区分		計				男子				女子			
		高知県		全国		高知県		全国		高知県		全国	
		A	対前年度	B	A-B	A	対前年度	B	A-B	A	対前年度	B	A-B
幼稚園	5歳	0.06	-0.14	0.47	-0.41	0.12	-0.13	0.43	-0.31	—	—	0.51	—
小学校	6歳	0.64	-0.90	0.55	0.09	0.55	-1.32	0.48	0.07	0.73	-0.47	0.62	0.11
	7歳	0.50	0.15	0.48	0.02	0.23	-0.11	0.42	-0.19	0.78	0.43	0.53	0.25
	8歳	0.88	-0.28	0.94	-0.06	0.45	-1.38	0.95	-0.50	1.35	0.91	0.93	0.42
	9歳	1.43	-0.63	1.55	-0.12	1.52	-0.53	1.59	-0.07	1.33	-0.74	1.50	-0.17
	10歳	1.91	-0.17	2.48	-0.57	2.19	-0.53	2.36	-0.17	1.60	0.17	2.61	-1.01
	11歳	3.66	1.26	2.81	0.85	4.20	1.88	2.55	1.65	3.11	0.63	3.08	0.03
中学校	12歳	2.45	-0.50	3.09	-0.64	2.54	0.27	2.30	0.24	2.35	-1.33	3.92	-1.57
	13歳	1.88	-1.35	2.66	-0.78	1.41	-0.84	1.53	-0.12	2.38	-1.98	3.84	-1.46
	14歳	1.99	-1.47	2.27	-0.28	0.93	-1.40	1.48	-0.55	3.19	-1.47	3.09	0.10
高等学校	15歳	2.26	-1.50	2.24	0.02	2.12	-2.44	2.11	0.01	2.40	-0.55	2.37	0.03
	16歳	2.03	-0.30	2.16	-0.13	2.63	0.39	1.91	0.72	1.43	-0.99	2.40	-0.97
	17歳	0.71	-0.23	1.74	-1.03	0.94	0.04	1.67	-0.73	0.49	-0.48	1.81	-1.32

(注) 痩身傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が -20% 以下の者である。

肥満度 = (実測体重 - 身長別標準体重) / 身長別標準体重 × 100 (%)

図20 前年度との差

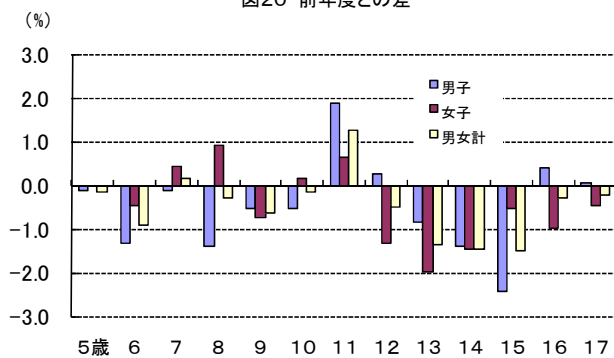


図21 全国平均との差

